



3月のえんだより



こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年3月1日 大島保育園

園庭の梅の花が咲き始め、春の訪れを感じられる季節になりました。いよいよ今年度の最終月になります。この一年で大きく成長した子どもたちは、進級(入学)を楽しみにしていますね。残り1か月、保育園での楽しい思い出がたくさん出来るようにしていきたいと思っています。



今月の保育目標

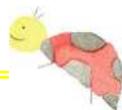
- 乳児・春の暖かさに触れながら、保育者や友だちと戸外遊びを楽しむ
 - ・大きくなったことを喜び、進級を楽しみに過ごす
- 幼児・春の訪れに興味や関心を持ちながら、成長を喜び合い、進級・就学を楽しみにする

《クラスの移動について》

*進級に向けて、**27日(金)**に担任と一緒にクラス移動をし、新クラスで過ごします。詳しくは、後日お知らせします。

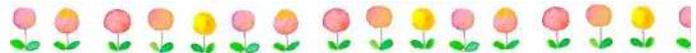
《IDカードについて》

- ***卒園・退園・転園**の方は、保育園の最終登園日にIDカード4枚をご返却ください。
(在園弟妹がいる方は、IDカードが変更になり**3月26日~3月31日**の間に新IDカードに移行予定です。)
- ***IDカード紛失**の方は、保育園にお伝えください。紛失届の記入が必要です。



今月の予定

- 3日(火)ひなまつり会食
- 7日(土)卒園式
- 12日(木)お別れ遠足(すいか組)
- 18日(水)おおきくなったね会(乳児・幼児)
- 28日(土)保護者会役員会(新旧役員会)
- 31日(火)げんきでねの会



☆地域支援・関係機関との行事☆

- 4日(水)さらら保育室 連携保育
- 12日(木)さらら保育室 交流保育
- 17日(火)お庭であそぼう
- 26日(木)小さな話し会(さくらんぼ組)



おおしま
日和

今年度も、保育運営へのご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。今年度は、子どもたちの「主体性」を大切にした保育を進めてきました。自分で選ぶ・挑戦してみるといった経験が増えることで園内では以前よりも子どもたちの笑顔が多くみられるように感じています。特に食事の場面では「自分で食べてみようかな」「これはまだ食べたくないな」という気持ちを尊重しながら関わることで前向きに食事へ向かう姿が増えています。小さな達成感が、次の意欲へとつながっているのを実感しています。これからも保護者の皆さまと一緒に、子どもたちの成長を見守り、支えていきたいと思っています。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

大島保育園 園長

眠育だより
No.2

光・暗闇・外遊び



(ひかり・くらやみ・そとあそび)

令和8年3月1日 大島保育園

前回のおたよりで、子どもの睡眠について大切にしたいことをお伝えしました。

光 (朝しっかり陽を浴びると、夜に自然な眠気が来るようになる)

暗闇 (夜はスマホ使用等控えて、徐々に暗くして眠くなるようにする)

外遊び (日中しっかり体を動かすことで、寝つきが良くなる)

子どもたちの質の良い睡眠を一緒に目指しましょう！

夜にしっかり眠れるように保育園で取り組んでいること

○すいか組 (5歳児クラス)

・夏はプールに入ったりして体力を使うので、30分は全員横になって身体を休める時間を作り、その後はそのまま眠るか起きて遊ぶか選べるようにしていました。

・9月からは、午睡の時間をなくして遊んで過ごしています。もちろん、眠い子が眠れるようにもしています。

・保護者の方に午睡をなくしたあと家庭での様子をお聞きすると、「早寝、早起きになった」「疲れて夕方ぐずったり、食事が出来なくて寝てしまうことなどなかった」とのことで、年齢と共に体力がついてきたことを共有しました。

午睡の取り組み

○ばなな組 (4歳児クラス)

○みかん組 (3歳児クラス)

・14:30までを午睡の時間と設定していますが、14時にはカーテンを開け音楽を掛けたりして、自然に目が覚めるように働きかけています。

○さくらんぼ組 (0歳児クラス)

○もも組 (1歳児クラス)

○りんご組 (2歳児クラス)

・午睡時間は個々に違うので、眠っている子への静かな環境も、起きた子が楽しく遊べる環境も用意して対応しています。

外遊び

○全クラス

・太陽光を浴び、適度な疲労によって夜にぐっすり眠れるように、日中はテラスや園庭に出て、時には散歩にも行き、戸外でしっかり身体を動かして遊ぶようにしています!!

絵本の紹介

【ねこすけくんなんじにねたん】

出版社：リーブル

編著：木田哲生 伊東桃代

・ねこすけくんは元気がなくて、夜遅く寝たとのこと。そして早寝早起きしたら…子どもたちが毎日元気でいられるために、睡眠の大切さを伝える絵本です。

睡眠についての悩みがいろいろあると思いますが、そんな時は、気軽に担任に声を掛けて下さいね。一緒に考え、一緒に取り組んでいきましょう。